



2021年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2021年4月28日

上場会社名 カンロ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2216 URL <https://www.kanro.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三須 和泰
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 阿部 一博 (TEL) 03 (3370) 8811
 CFO財務・経理本部長
 四半期報告書提出予定日 2021年5月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第1四半期の業績 (2021年1月1日～2021年3月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第1四半期	5,439	△11.0	91	△79.1	93	△78.7	109	△67.3
2020年12月期第1四半期	6,112	2.8	439	10.1	439	10.3	333	30.8

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第1四半期	15.47	—
2020年12月期第1四半期	47.30	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第1四半期	18,877	11,122	58.9
2020年12月期	19,779	11,175	56.5

(参考) 自己資本 2021年12月期第1四半期 11,122百万円 2020年12月期 11,175百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	15.00	—	17.00	32.00
2021年12月期	—	—	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の業績予想 (2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,700	4.9	270	△21.6	280	△20.3	150	△37.3	21.27
通期	24,600	5.5	840	0.4	860	△0.1	590	△3.4	83.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年12月期 1 Q	7,657,802株	2020年12月期	7,657,802株
② 期末自己株式数	2021年12月期 1 Q	606,470株	2020年12月期	606,390株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2021年12月期 1 Q	7,051,358株	2020年12月期 1 Q	7,051,538株

※ 期末自己株式数には、株式会社日本カストディ銀行 (信託口) の保有する当社株式 (2021年12月期第 1 四半期 123,600株、2020年12月期103,600株) が含まれております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、[添付資料] 2 ページ「(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は、T D n e t で本日開示するとともに、当社ホームページにも掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 四半期貸借対照表	P. 3
(2) 四半期損益計算書	P. 5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	P. 6
(継続企業の前提に関する注記)	P. 6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間（以下、「当第1四半期」）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に歯止めがかからず、1月に緊急事態宣言が再発出、3月には全面解除されたものの、依然として収束時期の見通しは立たず、先行き不透明な状況が継続しており、個人消費も弱い動きとなっております。

キャンディ市場におきましては、飴カテゴリーが自宅時間の増加・マスク生活浸透の影響により、のど飴等の消費が落ち込み前年同期比減少となりました。また、グミカテゴリーについても、足元は回復が見られるものの、在宅勤務の浸透によるオフィス需要の減少は継続しており、前年同期比では減少となりました。

このような事業環境下、当社では中期経営計画「NewKANRO 2021」の基本戦略である「成長戦略」と「経営基盤の強化」の両輪の施策を推進し、「新しい生活様式」への対応を進めましたが、当第1四半期の売上高は前年同期比6億72百万円（11.0%）減収の54億39百万円となりました。

飴は、のど飴を中心に袋形態が大きく減少すると共に、オフィス・行楽消費の減少によりスティック・コンパクトサイズ形態の減少が継続し、前年同期比減収となりました。製品別では、「健康のど飴」シリーズ、「ノンシュガースーパーメントールのど飴」、「ノンシュガー果実のど飴」、「金のミルク」など主力ブランドが総じて前年割れとなりました。一方、グミは、リニューアルした「ピュレグミ」や親子向けの「ピュレリング」が好調に推移し、新製品のプラスオンもあり、コロナ禍においても前年同期比増収となりました。素材菓子は、コンビニエンスストアでのプライベートブランド化が進んだことを受け、前年同期比減少となりました。

利益面では、売上総利益は減収により、前年同期比4億4百万円（13.6%）減益の25億74百万円となりました。

営業利益は、人件費が増加したものの、減収に伴う販売費の圧縮により前年同期比3億47百万円（79.1%）減益の91百万円、経常利益は前年同期比3億46百万円（78.7%）減益の93百万円となりました。

また、政策保有株式の縮減による一部銘柄の売却に伴い投資有価証券売却益83百万円を計上したことにより四半期純利益は前年同期比2億24百万円（67.3%）減益の1億9百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べ9億1百万円（4.6%）減少し188億77百万円となりました。

これは主に現金及び預金が2億84百万円、商品及び製品が1億49百万円増加しましたが、売掛金が9億89百万円、流動資産のその他が1億82百万円、有形固定資産が1億32百万円、投資有価証券が1億2百万円減少したことによるものです。

負債の部は、前事業年度末に比べ8億49百万円（9.9%）減少し77億54百万円となりました。

これは主に未払金が2億67百万円、賞与引当金が2億11百万円、未払法人税等が2億5百万円減少したことによるものです。

純資産の部は、前事業年度末に比べ52百万円（0.5%）減少し111億22百万円となりました。

これは主に四半期純利益1億9百万円の計上と、配当金1億21百万円の支払いによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年12月期の第2四半期累計期間及び通期業績予想につきましては、2021年2月10日に発表いたしました内容から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年12月31日)	当第1四半期会計期間 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,313,031	1,597,313
売掛金	6,090,805	5,101,140
商品及び製品	585,357	734,699
仕掛品	7,820	100,431
原材料及び貯蔵品	236,471	250,262
その他	309,306	127,005
流動資産合計	8,542,792	7,910,853
固定資産		
有形固定資産		
建物	6,834,536	6,836,410
減価償却累計額	△3,514,692	△3,577,213
建物(純額)	3,319,844	3,259,196
機械及び装置	12,852,273	12,934,992
減価償却累計額	△9,176,048	△9,309,497
機械及び装置(純額)	3,676,224	3,625,494
土地	1,497,709	1,497,709
その他	2,609,862	2,595,933
減価償却累計額	△1,947,439	△1,942,141
その他(純額)	662,423	653,791
建設仮勘定	282,761	270,341
有形固定資産合計	9,438,963	9,306,533
無形固定資産	191,356	183,502
投資その他の資産		
投資有価証券	282,851	180,472
繰延税金資産	879,787	855,304
その他	443,548	441,048
投資その他の資産合計	1,606,187	1,476,825
固定資産合計	11,236,507	10,966,861
資産合計	19,779,299	18,877,715

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年12月31日)	当第1四半期会計期間 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,597,976	1,500,167
短期借入金	1,000,000	1,000,000
未払金	979,729	712,588
未払費用	1,666,235	1,507,208
未払法人税等	234,316	28,366
賞与引当金	554,967	343,542
役員賞与引当金	65,200	16,687
その他	167,762	299,733
流動負債合計	6,266,188	5,408,292
固定負債		
退職給付引当金	2,105,097	2,113,076
役員株式給付引当金	127,372	136,676
その他	105,577	96,802
固定負債合計	2,338,047	2,346,556
負債合計	8,604,235	7,754,848
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,864,249	2,864,249
資本剰余金	2,550,983	2,560,839
利益剰余金	6,329,880	6,317,296
自己株式	△653,296	△663,268
株主資本合計	11,091,818	11,079,117
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	83,234	42,937
繰延ヘッジ損益	10	810
評価・換算差額等合計	83,245	43,748
純資産合計	11,175,063	11,122,866
負債純資産合計	19,779,299	18,877,715

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2020年1月1日 至2020年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自2021年1月1日 至2021年3月31日)
売上高	6,112,090	5,439,900
売上原価	3,133,048	2,865,703
売上総利益	2,979,041	2,574,197
販売費及び一般管理費	2,539,459	2,482,392
営業利益	439,581	91,804
営業外収益		
受取利息	25	19
売電収入	1,790	1,808
その他	921	2,712
営業外収益合計	2,737	4,540
営業外費用		
支払利息	834	1,083
売電費用	1,352	1,351
その他	335	149
営業外費用合計	2,522	2,584
経常利益	439,796	93,760
特別利益		
投資有価証券売却益	47,882	83,349
特別利益合計	47,882	83,349
特別損失		
固定資産除却損	174	2,798
減損損失	359	17,017
特別損失合計	534	19,815
税引前四半期純利益	487,144	157,294
法人税、住民税及び事業税	33,507	6,345
法人税等調整額	120,124	41,897
法人税等合計	153,632	48,243
四半期純利益	333,512	109,051

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。